

杜の都を潤した四ツ谷用水フォーラム



広瀬川 四ツ谷堰(郷六付近)

四ツ谷用水と仙台の水環境を考えます。
どなたでもお気軽にご参加ください。

2015年2月21日(土)

13:30～16:00 (開場13:00)

仙台市役所本庁舎 8階ホール

※北側入口からお入りください

駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

四ツ谷用水の記憶を広い世代に継承するために、私たちにできることは？また、かつて仙台の町を潤した四ツ谷用水の姿から、今の私たちは何を学ぶことができるでしょうか？

《プログラム》

13:30 開会 主催者挨拶・日程説明

13:40 「四ツ谷用水のお話」

14:20 ワークショップ「四ツ谷用水に学ぶ仙台の水環境」

15:30 まとめと全体総括

16:00 閉会

★当日は四ツ谷用水に関する様々な展示も予定しています。

参加費

無料

定員200名

【主催】 仙台市環境都市推進課

【お問い合わせ】

運営：特定非営利活動法人 水・環境ネット東北
〒980-0813 仙台市青葉区米ヶ袋3-3-11
TEL:022-723-1390 FAX:022-723-1391
E-mail:mizunet@mizunet.org

【四ツ谷用水とは】

伊達政宗の命で作られた用水路で、本流が広瀬川から梅田川に通じ、3本の支流と多くの枝流がありました。城下町をくまなく流れ、当時は防火用水、散水、洗濯用水などの生活用水や水車動力などの産業用水として用いられました。明治以降、上下水道の整備により生活用水としての利用は減少し、次第に暗渠化が進みました。特に昭和以降には、車社会の到来で水路にフタがされることにより、地上から姿を消す部分が多くなりました。

現在の四ツ谷用水は、本流が宮城県の工業用水道(暗渠)として使用されているだけで、その他の支流は暗渠化されているか埋められています。遺構としては、洗い場跡(八幡2丁目)、旧隧道跡(八幡6丁目:文殊堂入口脇に隧道への作業口が見られる)等があります。

(仙台市ホームページ「四ツ谷用水再発見事業」より)



仙台市ホームページ「四ツ谷用水再発見事業」

http://www.city.sendai.jp/sumiyoi/kankyo/mizu/1206009_2833.html